

伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.126号> 2021年 9月1日 発行

ごあいさつ



刈谷市議会議員

富士の裾野に数輪、曼殊沙華が凜と立つ姿の放映を目にして、一瞬残暑を忘れました。

振り返れば連日、東京パラリンピックで史上最多4,403人の選手が熱い闘いを繰り広げています。コロナ感染の不安と闘いながら強い志を持って、夢を追い続けるアスリート達の姿に胸を打たれます。人類の多様性が重要視される昨今、その共生社会の実現を目指し、心のバリアを払う機会となることを切望しています。

そんな平和の祭典の陰で、アフガニスタンでは政権崩壊と共に表現の自由や教育・女性の権利等が否定され、テロ組織再建が加速される脅威が切迫しています。長く民生支援を続けて来た日本、従来の交流を無とすることなく、でき得る限り人道支援の模索を願います。

さて、全トヨタ労連は近く脱炭素の政策実現に向け、仮称「愛知カーボンニュートラル懇話会」設置を超党派で要請することを表明し政策実現に労使一体で始動、議論は「愛知モデル」として 他地域展開も図られます。

9月は令和2年度決算とコロナ関連補正予算審議を中心とする定例議会を開会します。新学期を迎える子ども達を守るという 課題を抱えた議会ともなります。

歳時記

9月 7日 (火) 白露
9日 (木) 重陽の節句
10日 (金) 二百二十日
20日 (月・祝) 敬老の日
21日 (火) 十五夜
23日 (木・祝) 秋分の日

オリンピックと競うような、第5波コロナウィルスの脅威は衰える気配を見せるところか、更に猛威を増しております。予防手段も様々な自粛や救済措置も根絶の見通しには至りませんが、個々の意識を緩めることなく立ち向かいましょう。



伊藤ゆきひろの ちょこっと情報 !!



刈谷 良いトコ ♪



私達の郷土刈谷では、奈良時代から鎌倉時代にかけて、須恵器や灰釉陶器等が生産されました。今では雑木林の一隅に、一基の窯跡の面影が見られるのみ…さて、ここはどこでしょう？



8/1発行の<No.125>の答えは、小垣江町は地内にあった、長坂伝十郎の居城と伝えられる城跡でした。遺構は皆無となる今日 戦に敗れた地元豪族 長井氏一族の眠る誓満寺が佇みます。

“幻の王国”への招待☆ (Chapter2)

大小様々な珊瑚礁が作り出す豊かな生態系と、白砂の浜辺に青く輝く水平線。そこには 長い時をかけて育まれた独自の文化と、穏やかな暮らしがありました。77年前の夏、地上の楽園は呆気なく、汚れた軍靴の音に踏みじられたのです。

身命を厭わず攻撃を仕掛けて来る日本軍への恐怖と憎悪が アメリカ軍の士気を更に高め、南端の小さな集落に追い詰められた日本軍と住民は次第に自然洞窟で天然の要塞とも言えるガマに、軍民混在となって身を潜める状況になりました。

一方で米軍は降伏して捕虜になるような様々な方法で呼びかけ、食料も用意しました。事実、日系アメリカ兵士の説得に、住民全員が救われたガマもありました。

日本兵はそれを許しませんでした。“皇国民として死のう”、豪を出ようとする住民は米軍のスパイと見なすとして、逃げ出そうとする彼等に銃口を向けました。住民には敵と自分用に2個ずつの自決用手榴弾が渡され、投降も逃げ場も失う人々。“敵はアメリカではなく友軍になった”手榴弾の不発で救われた人の証言です。

正義とは何か？愛国心という言葉が耳慣れなくなった平和な現代ですが、実在した幻の王国を悲劇の地に変えた記憶を忘れず、不戦の誓いに襟を正す今日です。

9月の行事予定

9月 1日 (水)～3日(金) 9月定例議会本会議
7日 (火)～10日(金) 9月定例議会 常任委員会
13日 (月) 刈谷知立環境組合議会
22日 (水) 9月定例議会 決算委員会・予算委員会
24日 (金) 9月定例議会 本会議

“まじめにコツコツ、即行動”頑張ります!!



8月のフットワーク

刈谷市 令和3年8月臨時議会 報告（会期：8月5日 一日）

- ◆ 議案審議結果…予算議案(1件)一般会計補正予算第4号 865百万円の増額 ⇒ 可決
 - ・「刈谷市地域応援商品券事業」825百万円 全市民に5千円の商品券配布（11月下旬）
 - ・「飲食店感染防止対策支援事業」40百万円 県の「ニュー・あいちスタグ」認定に係る経費補助
- ◆ 議会の役割および常任委員会委員の選任について(役職任期は一年、毎年8月に改選を実施)

＜新しい議会三役＞

役職	議員名（会派名）
議長	加藤 廣行（自民クラブ）
副議長	鈴木 正人（自民クラブ）
監査委員	深谷 英貴（市民クラブ）

＜私が所属する会派「市民クラブ」の構成＞

◎佐原充恭(トヨタ紡織)	○深谷英貴(豊田織機)
黒川智明(デソー)	鈴木浩二(デソー)
中嶋祥元(アイソ)	伊藤幸弘(トヨタ車体)

◎：会派会長 ○：事務長 ()：出身会社

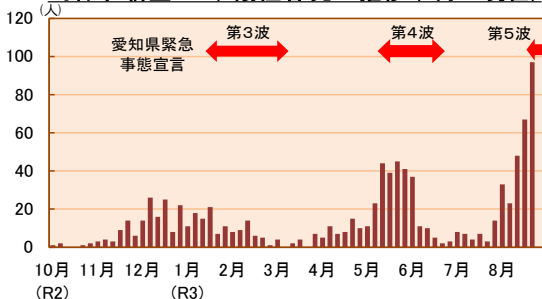
＜私が所属する常任委員会＞

各常任委員会	改選前	改選後
企画総務委員会	○	
福祉産業委員会		○
建設委員会		
市民文教委員会		
議会ICT研究会		○

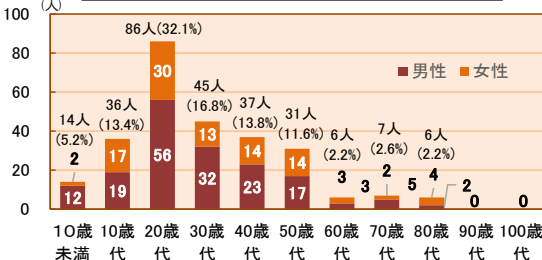
福祉産業委員会は、福祉健康部・産業環境部の事務事業を審査する委員会です。コロナ禍は衰えを見せず、健康や生活不安、飲食業を始めとする事業継続等、課題は山積。委員会議論を通じ、市民の皆様福祉や持続可能な地域経済の安定に向けた提言に尽力します。

刈谷市の新型コロナウイルス感染者推移とワクチン接種状況（8月25日現在）

刈谷市 新型コロナ陽性者発生推移（8月25日現在）

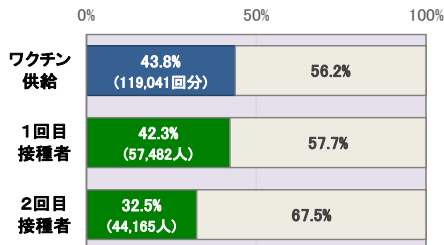


R3/8月度 年代別陽性者数（8月25日現在）



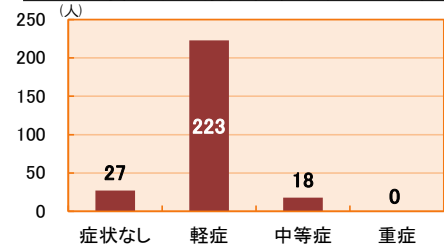
ワクチン供給および接種率（8月25日現在）

＜ワクチン接種対象者数(12歳以上)：135,891人＞



1回目接種者の中には、2回目接種済み者も含まれます。

R3/8月度 症状別陽性者数（8月25日現在）



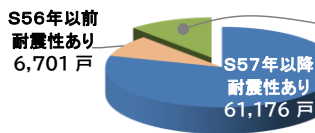
「第3次 刈谷市耐震改修促進計画」概要の紹介（計画期間：2021年～2030年）

南海トラフ巨大地震（震度6強～7クラス）発生における刈谷市の被害想定
（今後30年以内の発生確率は、70～80%とされています） *は被害わずか

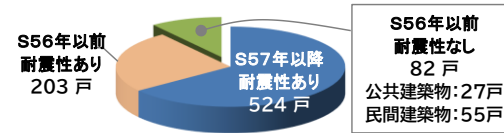
死者数（人）	建築物倒壊等	（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）	浸水津波	（うち自力脱出困難）	（うち逃げ遅れ）	急傾斜地崩壊等	火災	ブロック塀自動販売機転倒屋外落下物	合計
	約 300	約 20	約 10	約 10	*	*	約 40	*	約 400

全壊・焼失（棟）	揺れ	液状化	浸水・津波	急傾斜地崩壊等	火災	合計
	約 5,200	約 80	*	*	約 3,700	約 9,000

耐震性のある住宅の現状



多数の方が利用する特定建築物の耐震状況



全ての住宅：76,893戸 <耐震化率：88.3%>

特定建築物：809戸 <耐震化率：89.8%>

耐震化の目標設定	2020年度	2025年度	2030年度
住宅の耐震化率	88.3%	91.0%	93.0%
特定建築物の耐震化率	89.8%	—	94.0%

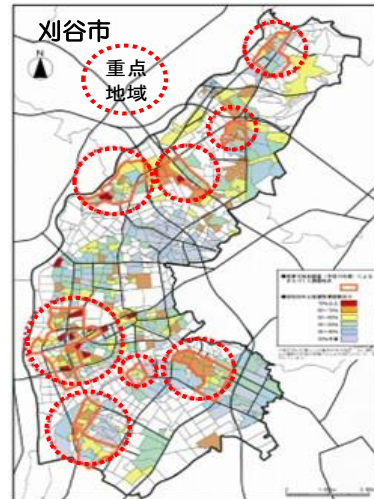
＜重点的に耐震化を進める区域＞
目標達成のため下図の区域を重点に「耐震啓発ローラー作戦」を実施。

＜耐震化に向けた役割分担＞

- 刈谷市耐震改修促進計画の策定
- 公共建築物の耐震化の促進
- 低コスト耐震化工法の普及啓発
- 法に基づく指導等の実施
- 所有者等の費用負担の軽減等
- 相談体制の整備及び情報提供の充実
- 専門家・事業者の育成及び技術開発
- 地域における取り組みの推進
- その他の地震時の安全対策

↑相談 ↓指導 ⇄連携

- 所有者等
- ① 耐震診断の実施
- ② 耐震改修の実施
- 地区組織・団体
- 地域の耐震改修事業者等



刈谷市の住宅等 地震対策に係る補助金一覧（詳細はホームページ参照）

- | | | |
|-------------|---------------|-------------------|
| (1) 木造住宅 | ③ 取壊し工事費補助 | (3) 緊急輸送道路等沿道建築物 |
| ① 無料耐震診断 | ④ 耐震シェルター設置補助 | ① 耐震診断費補助 |
| ② 耐震改修費補助 | (2) 非木造住宅 | ② 耐震改修・除去費等補助 |
| ・段階的耐震改修費補助 | ① 耐震診断費補助 | (4) ブロック塀等撤去工事費補助 |
| ・簡易耐震改修費補助 | ② 耐震改修費補助 | |